若手技術者と熟練技術者の交流会　開催報告
第２回　東京大学准教授/佐藤淳構造設計事務所　佐藤淳氏

（一社）日本建築構造技術者協会
若手部会　主査　羽田和樹

1. はじめに

JSCA 若手部会では、若手技術者の技術力向上と成長のために、講演会や見学会等のイベントや組織を超えた技術者同士の交流会を実施する活動を行っている。第一線で活躍されている熟練技術者の方をお招きし、ご講演並びに講演者と参加した若手技術者が直接会話して交流出来るイベントを企画した。熟練技術者との対話によって強い刺激を受けると共に、組織を超えた横の繋がりを作ることで技術者個人だけではなく業界全体を活性化させるような貴重な機会になればと考えている。2025 年 5 月 16 日（金）に 2 回目として開催した。

2. 交流会当日

今回は東京大学准教授/佐藤淳構造設計事務所の佐藤淳さんをお迎えし、若手技術者に向けてご講演頂くと共に、飲食を伴いながらカジュアルな雰囲気の中で色々なお話を伺った。会場は今回も、㈱梓設計さんにご協力いただき、本社カフェテリアをお借りした。

講演の序盤は、最近の作品についてだけではなく、逐次、最適化の解析しながら建物を施工しているユニークな建物の紹介や精力的に取り組まれている宇宙基地に関わる内容まで幅広くお話しいただいた。

交流会の後半からは、主催者や参加者が事前または当日に用意した質問に対して佐藤淳さんに回答いただきながら交流する形式で進行した。学生時代や木村俊彦構造設計事務所時代まで遡り、当時思ったことを率直にお話しいただいた。また、建築家と協働して良質な建築物を生み出すためのコミュニケーションの取り方や若手へのアドバイスの中では、設計に対する姿勢や情熱を伝えていただく場面もあり、若手技術者にとって良い刺激を受ける機会になったことと思う。

3. まとめ

今回の交流会の参加者は、前回の好評もあって 55 名（正会員 12 名（若手部会除く）、非会員 36 名、学生会員 7 名）と増えた。佐藤さんの講演では自身の若手時代から今に至るまでの経験や近作の紹介等まで多岐にわたり、会場との質疑のやりとりでは、設計者としての心構えを熱く語っていただいた。JSCA 若手部会では今後もこのような活動を積極的に行い、構造設計業界のつながりをつくりながら、同時に切磋琢磨できる場を提供できればと考えている。各社の構造設計者のつながりも強くなる良い機会でもあり、次回も多くの方にご参加いただきたいと思う。

会場の様子